



ハイテクインター

低帯域で高画質映像伝送

産業用無線通信機器メーカーのハイテクインター(渋谷区)は、高圧縮技術H・265に対応する産業用小型エンコーダ「HTX-E2000 P」を発売した。写真。最小32kbpsの通信速度まで映像を圧縮し、低帯域で高画質な映像を伝送する。動作温度はマイナス20度からプラス55度。LANケーブルを利

用し電力を受電するPoE対応となっているため、電源を確保しやすい。名刺入れ程度のコンパクトボディで、一時利用の多いイベントや災害時の設置にも向く。同様の

以下の価格帯とし、導入を検討しやすい。シリーズ製品では、高速道路施設内の映像伝送として導入された実績もあるという。

問い合わせ先は電話03(5333)5260。